

ゲーム・ネット依存について

岩手医科大学医学部神経精神科学講座
岩手医科大学附属病院児童精神科

内出 希 先生

昨今、「ゲーム・ネット依存症」が、
アルコール依存症やギャンブル依存症と同じく、
治療が必要な精神疾患として認知されるようになりました。
生活リズムが崩れたり、学業に影響が出たり、不登校になったりしても、
ゲーム・ネットの使用時間をうまくコントロールできない、
そんな子どもたちの姿を目の当たりにして、
家族含め大人の支援者の方々は毎日のように思い悩んでいます。
今回させていただく内容で、子どもたちとの適切なかかわり方を学び、
必要な知識や思考を取り入れていただくことで、
少しでも良い方向に向かう一助になればと考えています。

参加
無料

要事前
申込み

定員

50名

令和5年9月1日（金）

13:30 – 15:00

会場／ビッグルーム滝沢
小ホール

<岩手県滝沢市下鶴飼1-15>

講演会終了後、放送大学説明会
を開催いたします。15:15-16:00

共催

滝沢市

教育委員会

講師紹介

内出 希（うちでまれ）先生

平成21年 岩手医科大学医学部医学科卒業

平成25年 岩手医科大学医学部大学院卒業
（医学博士）

元々は小児科医、現在は児童精神科医。
保有している資格は、医学博士、精神保健指定医、
日本精神神経学会専門医・指導医、
日本小児精神神経学会認定医、
子どもどころ専門医・指導医。
現在は、岩手医科大学医学部神経精神科学講座、助教。
岩手医科大学附属病院児童精神科病棟医長。
陸前高田市の医療法人希望会希望ヶ丘病院理事長を兼任。

